

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成17年10月13日(2005.10.13)

【公開番号】特開2003-314700(P2003-314700A)

【公開日】平成15年11月6日(2003.11.6)

【出願番号】特願2002-160440(P2002-160440)

【国際特許分類第7版】

F 16 J 15/32

F 16 C 33/78

【F I】

F 16 J 15/32 3 1 1 Z

F 16 C 33/78 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月31日(2005.5.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

リップ部をなすゴム成形体は、温度10 ~ 120 での損失正接(tan )の最大値が0.50以下であることを特徴とするシール。

【請求項2】

リップ部をなすゴム成形体は、温度20 ~ 70 での損失正接(tan )の最大値が0.40以下であることを特徴とするシール。

【請求項3】

リップ部をなすゴム成形体は、温度20 ~ 70 での損失正接(tan )の最大値が0.08以上0.31以下であることを特徴とするシール。

【請求項4】

リップ部をなすゴム成形体は、温度20 ~ 70 での損失正接(tan )の最大値が0.08以上0.19以下であることを特徴とするシール。

【請求項5】

ゴム成形体は、原料ゴムがアクリロニトリルブタジエンゴムであるゴム組成物を、加硫成形して得られたものである請求項1~4のいずれか1項に記載のシール。

【請求項6】

アクリロニトリルブタジエンゴムのアクリロニトリル含有率が26%以上36%以下である請求項5記載のシール。

【請求項7】

アクリロニトリル含有率が26%以上36%以下であるアクリロニトリルブタジエンゴムからなる原料ゴム100重量部に対して、補強性充填剤としてカーボンブラック20~90重量部を含有するゴム組成物を、加硫成形して得られたものである請求項1~4のいずれか1項に記載のシール。

【請求項8】

アクリロニトリル含有率が26%以上36%以下であるアクリロニトリルブタジエンゴムからなる原料ゴム100重量部に対して、補強性充填剤として、カーボンブラックを20~100重量部、白色系補強剤を20~100重量部の範囲で、これらの合計含有量が50~150重量部となるように、且つ、全補強性充填剤に占めるカーボンブラックの割

合が 0 . 3 1 以上 0 . 7 5 以下となるように含有するゴム組成物を、加硫成形して得られたものである請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載のシール。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載のシールを備えた自動車用ハブユニット軸受。